

# 個人住民税の普通徴収への切替理由書

※ 指定番号

福島県伊達市長様 令和 年 月 日提出

福島県伊達市提出用

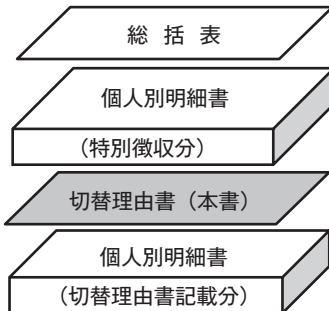
給与支払者の名称(氏名)		
略号	普通徴収とする理由(下記a～f以外の理由は不可)	人数
a	受給者総人員(他市町村の受給者も合わせた人数)が2名以下	人
b	他から支給されている給与から個人住民税が特別徴収されている者(※乙欄適用者もこちらに該当します)	人
c	給与が毎月支給されていない者	人
d	毎月の特別徴収すべき税額が、給与支払額を超える見込みの者	人
e	事業専従者(給与支払者が個人事業主の場合のみ該当)	人
f	退職者、休職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	人
普通徴収切替人数合計 ※ 総括表の普通徴収欄(④)の人数と一致します。		人

- ※ 上記理由により普通徴収に切替える場合は、この切替理由書を提出してください。提出がない場合は特別徴収になります。
- ※ 普通徴収に切替える場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず上記略号(a～f)を記入してください。
- ※ e L T A Xにより給与支払報告書を提出する場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号(a～f)を入力してください。
- ※ この切替理由書により普通徴収への切替を申し出た場合でも、確認の結果、特別徴収とすることがあります。
- ※ 指定番号欄・給与支払者の名称(氏名)欄は必ず記入してください。

## <留意点>

- ① この切替理由書に、普通徴収に切替える者(特別徴収できない者)の個人別明細書を添付し、提出してください。(提出時の綴り方は、下図をご参照ください。)
- ② 総括表の報告人員の欄のうち普通徴収の人数と切替理由書の合計人数が一致すること、及び個人別明細書の摘要欄に略号の記入があることを必ずご確認ください。
- ③ a～fの6項目以外の切替理由は認められません。
- ④ 切替理由が確認できるものであれば、任意様式による提出でも差し支えありません。

### <提出時の綴り方>



### <給与支払報告書個人別明細書 抜粋>

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額						
円	円	円	円					
(摘要)								
f 令和3年3月31日退職予定								
乙欄適用	本人が障害者 特 その 別 他	専 業 従 事 者	ひとり 親	勤 労 学 生	中途就・退職			
					就職	退職	年	月

乙欄適用又は退職年月日の記入があれば、略号の記入は不要です。退職予定者は、退職予定日を摘要欄に記入してください。